

第31回日本禁煙推進医師歯科医師連盟学術 総会を迎えるにあたって ～静岡県医師会の先生方をお願いしたいこと～

日本臨床内科医会・公益事業委員会・委員 こどもをタバコから守る会・代表
浜名医師会・理事 加藤医院・院長 加藤 一晴

はじめに

2022年初春、第31回日本禁煙医師歯科医師連盟学術総会が静岡市で開催予定です。第1回は1992年東京都で開かれ、第27回神奈川県、第28回千葉県、第29回東京、そして第30回の来年は福島（会津）を予定しています。第31回は静岡県に暫定していますが、わが県では初開催となります。特にOlympic Year（延期になりましたが）の今年の第29回は、小池百合子東京都知事が来賓挨拶をし、東京都医師会長が東京都受動喫煙防止条例について講演しました。2年後の静岡大会に照準を合わせ、静岡県医師会長の紀平先生に加治正行先生（静岡市保健所）と共に協力要請（令和2年11月12日）を行いました。



日本の現状

たばこ規制枠組み条約¹⁾が発効したのは2005年。それ以降、世界各国で喫煙規制の波が訪れています。1988年カルガリー大会以後、IOC（国際オリンピック委員会）とWHO（世界保健機関）は、オリンピック開催国に、国内における喫煙規制法の制定²⁾を求めましたが、わが国は屋内禁煙が達成できていません。明治時代の日清戦争（1.34兆円）・日露戦争（6.66兆円）で生じた大幅な財

政赤字を、好転させたのはタバコ専売制でした。喫煙による経済的・社会的損失が指摘されても、そのシステムは脈々と生き残っています。

しかし、国民喫煙率が16.7%まで低下した今、健康日本21の目標（2022年までに喫煙率を12.2%まで低下させる）が、達成困難なのは、タバコ問題のclinical inertiaと云うべきでしょうか。しかしオリンピック開催は格好のpopulation approachとなり社会環境禁煙化が進むのではないかと期待しています。

静岡県の現状

2年前に静岡県受動喫煙防止条例³⁾が施行されましたが、まだまだ要所要所に詰め甘さが感じられ、今後に向けて伸びしろを残したものと解釈できます。議員諸氏は喫煙問題に熱心になりにくい土壤があるようです。これは云わばpolitical inertiaなのかも知れません。

静岡県は、前知事の石川嘉延氏時代（2004年）に、県提供の受動喫煙防止CM（茶の間で幼女が、“ねえ、お父さん、私とタバコとどっちが大事？”）と尋ねるもので、地方自治体が受動喫煙防止CMを作製したことに衝撃を受けました。その後、県知事が交替したので、現在そのような話題は無くなりました。

現在の県民喫煙率は、男性28.6% 女性8.6%（2019年）⁴⁾と47都道府県中worst20位であり、全県民に喫煙の有害性、受動喫煙の健康被害が周知されている訳ではありません。

しかし、2020年開催予定の東京オリンピックは、開催地喫煙対策にもってこいのイベントです。この機会を有効利用して、県民喫煙率の低減を図りたいと考えています。日本医師会も禁煙推進活動の一環として日本COPD対策推進会議⁵⁾（2020

年10月) を立ち上げました

喫煙と健康寿命

Ikeda⁶⁾らの報告では、喫煙は非感染性疾患と傷害による死亡の原因(2007年の推計値)で最大の要因とのことです。さらに、喫煙者の平均寿命は非喫煙者に比べて男性で8年、女性で10年短い⁷⁾といます。我が国でも35歳より前に禁煙することで、様々なリスクを回避でき、禁煙後10~15年で死亡リスクが非喫煙者とほぼ同じレベルに戻る⁸⁾とされています。さらに厚生労働省「喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書」⁹⁾で同様の報告をしています。自立した生活を送ることが可能な健康寿命の延伸¹⁰⁾も同等ではないでしょうか。喫煙対策により健康寿命が延伸することは、他地区からも報告されています。

喫煙対策はコロナ禍にも効率的

現在世界中でコロナ感染が猛威を振るっていますが、喫煙者の認識も変化しています。多くの国民も有名芸能人が罹患して命を失ったことに衝撃を受けました。数十年後の健康被害よりも、7日以内の重症化に危機感が芽生えたのでしょうか。コロナ感染リスクと喫煙は医学会から注目されています。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)とタバコ¹¹⁾では、武漢からの報告を基に、

①COPD・糖尿病・高血圧・悪性腫瘍(3.50、

95% CI 1.60-7.64)が有意にエンドポイント(死亡・人工呼吸器治療など)到達リスクを高めていた

②武漢の3次病院入院症例78例では、喫煙歴があると重症化率が14倍と有意に増加していた

③メタアナリシスでは、現在喫煙(2.04;1.32-3.15)は重症化の有意な危険因子だったと結論づけ、同様の報告¹²⁾¹³⁾も増えています。

何れにせよ、喫煙行為はコロナ感染・悪化のriskと見ることができます。

夜の繁華街で、3密回避している店舗でクラスターが発生しており、殆ど喫煙可能な営業店ですが、行政サイドもマスコミも正確に伝えていないのは、残念なことです。

ニコチン指導管理料を算定している医療機関の先生方へ

健康日本21では喫煙率低下を目指していますが、実際には地域よりかなりの温度差があります。また禁煙外来の敷居の高さも指摘されています。多くの場合、禁煙治療は医療機関でなされますので、禁煙希望者が来院すれば、諸先生方に対応いただければ幸いです。実際の禁煙外来では、初回、2回と受診継続するうちに表情が柔和になります。短気な人も、怒りが静まり温厚になっていきます。ニコチン切れのストレスが緩和されるので、イライラ感が減ってくるのです。運転が大人しくなったと家人からコメントされるケースもありま



す。日々多忙な先生方には、禁煙治療を依頼できる医療機関を探すことをお勧めいたします。例えば妊娠の判明により産婦人科医に廻すように、治療期間中の3か月は、専門治療を受けることが大切なのです。

おわりに

すでに禁煙は医療の分野になりました。禁煙に関して懐疑的な想いがあるかも知れませんが、正しく禁煙治療を行えば、80%は禁煙達成できると云われています。それにより、静岡県政の悲願である「健康寿命の延伸」が達成できるかも知れません。

400年前に徳川家康公は、世界に先駆け禁煙令を出しました。お気に入りの駿府城が、タバコによる火災で燃えたこともあったのでしょうか。

2021年の東京オリンピックの後には2025年の大阪万博が控えています。令和4年の日本禁煙推進医師・歯科医師連盟総会は、静岡県民の喫煙に関する知識&意識をversion upする千載一遇の機会です。その時まで、更に静岡県民の「健康寿命の延伸」が達成できるように願っています。

- 1) FCTC (たばこ規制枠組条約 発効2005年2月27日) <https://www.who.int/fctc/en/>
- 2) 健康なライフスタイル推進に関する 世界保健機関と国際オリンピック委員会の合意 https://www.who.int/tobacco/free_sports/olympics/en/
- 3) 受動喫煙防止に関する法令、県条例 交付 2018年7月25日 <https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-430/kenzou/judokitsuenboshitaisaku.html>
- 4) 喫煙率 (都道府県データランキング) <https://uub.jp/pdr/h/smoking.html>
国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」
- 5) 日本医師会 日本COPD対策推進会議 (2020年10月16日) <https://www.med.or.jp/people/nonsmoking/000004.html>
- 6) 喫煙は非感染性疾患と傷害による死亡の原因 Ikeda N, et al: PLoS Med. 2012; 9(1): e1001160.
- 7) Sakata R, et al:BMJ. 2012;345:e7093.
- 8) 渋谷健司, 他:我が国の保健医療制度に関する包括的実証研究. 厚生労働省政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業), 2011. https://www.mhlw.go.jp/bunya/shakaihosho/iryouseido01/pdf/h240806_1-1-3-2.pdf
- 9) 厚生労働省「喫煙と健康 喫煙の健康影響に関する検討会報告書」 https://www.mhlw.go.jp/content/tabacoo_leaflet.pdf
- 10) Health advocacy for reducing smoking rates in Hamamatsu, Japan Kazuharu Katoh The Japanese Society of Hypertension 2020 43:629-633
- 11) 日本禁煙学会 雑誌 第15巻第2号 2020年(令和2年)7月1日29
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) とタバコ
日本禁煙学会理事、道北勤医協旭川北医院院長 松崎道幸 http://www.jstc.or.jp/uploads/uploads/files/journal/gakkaisi_200701_29.pdf
- 12) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と喫煙 <https://www.who.int/publications/i/item/smoking-and-covid-19>
- 13) 喫煙は新型コロナウイルス感染症の悪化と関連する Patanavanich R, Glantz SA. Smoking is Associated with COVID-19 Progression: A Meta-Analysis [published online ahead of print, 2020 May 13]. Nicotine Tob Res. 2020;ntaa082. doi:10.1093/ntr/ntaa082 <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC7239135/>